



学 校 だ よ り

向 潮 風 shiokaze

長門市立向津具小学校
令和6年6月21日
Tel 0837(34)0002

チャレンジ目標：向津具小ABC ⇒ A「Active」 B「Book」 C「Clean」
☆自分からあいさつ ☆いっぱい読書 ☆だまって本気で掃除

「向小だいすきプロジェクト」！ ～今年は「だいすきの木」～

今年も「向小だいすきプロジェクト」発動！
「勉強大好き」「友達大好き」「先生大好き」「家族大好き」「向津具大好き」「自分が大好き」「先生からみんなへ大好き」の7色の葉を茂らせていきます。自然豊かな向津具ですが、負けないように向津具小の「だいすきの木」の進捗状況にご注目ください。

油谷みすゞ学園（菱中、油谷小、向小）の共通取組として、「こころ部」では、「相手の気持ちを考えた言動」ができるように、ポジティブな言動の「見える化」に取り組もうと考えています。向小では、「だいすきの木」に茂った葉で「見える化」ができると考えています。ほかにも、正面玄関付近に、児童の学校生活の様子を、スライドショーで見えるようにしています。一番この写真に見とれているのは、「子どもたち」です。自分の頑張っている姿を照れながら見えています。

油谷みすゞ学園の「まなび部」は、「読書活動の充実」を、「からだ部」は、「メディアコントロールと体力づくり」について3校で共通理解をしながら進めていく予定です。



向津具小のヤマサン物語⑩

卵から孵化して水中生活の「ヤマサン」は、3 か月ほどで、えらが消えて陸上生活に移行します。水中時代にたくさんエサを食べた幼体は、陸上生活に移行した時にエサを食べない時期があってもその時期を上手に乗り越えることができているように感じます。エサを口にしないと体は少しずつ小さく、そして細くなっていくことがあります。本当にお腹がすくとピンセットの先からエサを食べるようになります。

現在、3・4年生、そして、5・6年生は一人2体ずつ飼育ケースでお世話をしています。お世話の中でも大変なのが、エサやりです。そのエサやりも上手にコツを掴んだようで、子どもたちは熱心に飼育・観察を行っています。時折、えらがある時期でもおぼれてしまったり、乾燥しすぎたり、逃げ出したり、エサを食べなかったりして命を落としてしまうことがあります。子どもたちの熱意が伝わるのか、ほぼしっかりと育てることができています。「命」に向き合うことは大変だけれど、とてもよい機会だと思います。

頑張っているみんなに感謝です！

卵から孵化して水中生活の「ヤマサン」は、3 か月ほどで、えらが消えて陸上生活に移行し

エサを食べ始めたヤマサン



3・4年生は、教室で！



5・6年生は、廊下で！

